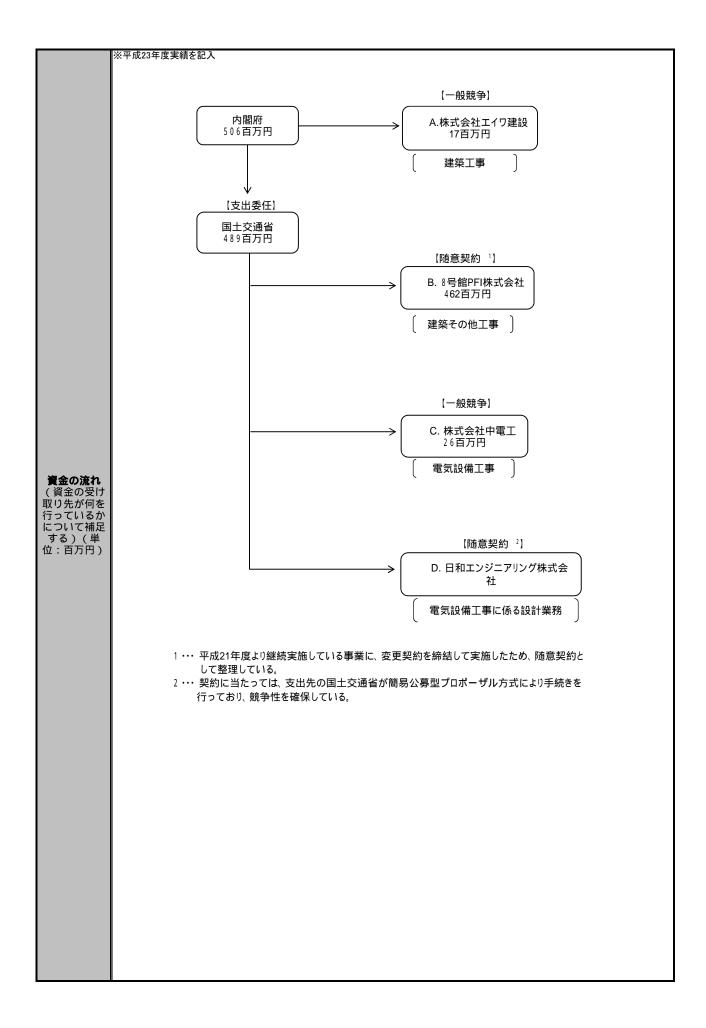
事業番号

0002

平成24年行政事業レビューシート (内閣府)								引 府)					
*	業名	内閣府仮設/ 内閣本府受	舎等の設備に必要 庁舎等建設工事 変電設備及び中央 別館外壁等改修			担当部	局庁		大臣官房	:臣官房		作品	成責任者
事業終了(子	開始・ 7定)年度			担当課室			会計課						
	十区分 一般会計		施策名										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)						関係する計画、 通知等							
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		(B棟)を取壊す ②内閣府本府 で改修を行う	すことから、新庁台 A棟における受変 ものである。	き建設期間中、P 電設備及び中央	内閣府 央監社	牙庁舎(B棟) 見盤について	に替れては経生	敗地を利用して整ける機能を確保する そ後能を確保する F劣化が進み故障 ι落ちたことから和	ため、仮記が頻繁に多	と庁舎の建 発生してお	設等を行り、業務に	う。 .支障を	きたしているの
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		②内閣本府A	引き続き仮設庁舎 棟の受変電設備 別館の外壁改修	及び中央監視盤		を行っている	00						
実施	6方法	■直接実施	■委託・	請負	補助	b 🗆	負担	口交付	口貨	貸付	□その	他	
				21年度		22年度		23年度		24年度	Ę	2	5年度要求
		予	初予算	836		309		484		424			632
采金	車額・	<i>σ</i>	正予算	0		△ 146		0		0			
執	行額	∦ 状 況	越し等	178		479		117		43			
(単位	:百万円)	ル	計	1,014		642		601		467			
		執行額		475	473			506					
		執行率	(%)	47%	74		84%						
			成果指標	!			単位	21年度	22年	F度	23年月	度	目標値 (年度)
成男	目標及び 果実績 小カム)	経年劣化した機器の改修等を実施することで 執務環境の改善を図る事等を目的としているた め、定量的な指標を示すことは困難である。				_	_	_	-	_		_	
					達成度	%	_	-	-	_			
×====	SAR TL + C	活動指標				単位	21年度	22年	F度	23年月	臣	24年度活動見込	
活動指標及び活動実績(アウトプット)		経年劣化した機器の改修等を実施することで 執務環境の改善を図る事等を目的としているため、定量的な指標を示すことは困難である。			活動実績 (当初見込 み)	_	_	-	-)(-)	_ ()	
単位当たりコスト		-				算出根拠				_			
	費	費目	24年度当初予算	25年度要求	t				主な増減	理由			
平成	施設	施工旅費	1										
2 4	施設	施工庁費	36	3									
2	施設	と整備費	387	'									
5													
年度予算内													
算内													
訳			404										
		計	424										

事業所管部局による点検									
	評価	項目	評価に関する説明						
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。							
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。							
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。							
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。							
の	_	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。							
使れ、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。							
費目	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。							
.	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。							
活	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。							
動	_	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。							
実績、	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。							
成	0	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。							
果実		※類似事業名とその所管部局・府省名 各省各庁・官房会計課等							
績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。							
	調達に	・ 際して、原則として一般競争入札を実施し、経費節減に努めているところ(国土交通省への支出委任の事案についても、競争性を						
	確保して	いる)。 新庁舎整備(中央合同庁舎第8号館)に関連し、既存施設における諸設備	の耐用年数が近づいてきており、また、現行関連法令と						
点	の適合性	Eを図りながら、中長期的に改修計画を立案し、緊急度の高いものから実施 	をしていく。						
検結									
果									
	1	予算監視・効率化チームの所見							
3	現 伏 ,	引続き、既存設備の耐用年数や老朽化の状況等を見据え、整備の優先順位等を精査し、概算要求に反映すべき。							
j ;	通 り	枕さ、							
	•								
	<u> </u>	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)						
3	現								
3	現 伏 通	既存設備の耐用年数や老朽化の状況を鑑み、整備の優先順位を精査し要求に反映した。							
	IJ								
		· ************************************							
		補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象	まとなっている場合はその結果も配載)						
		関連する過去のレビューシートの事業	* 来早						
平成2	2年行政	関連9 る過去のレビューシートの争 身 事業レビュー 0002 平成23年行政事							



	A.株式会社エイワ建設			E.				
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	施設整備費	建築工事	17			(Д/311/		
	—————————————————————————————————————		17	計		0		
	B.8号館PFI株式会社			F.				
	費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	施設整備費	建築その他工事等	442			(600)		
		建築その他工事等	20					
		• •						
費目・使途								
(「資金の流れ」においてブロッ								
クごとに最大の 金額が支出され								
ている者について記載する。費								
目と使途の双方 で実情が分かる								
ように記載)	 計		462	計		0		
	п	C.株式会社中電工	402	п	G.	0		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使途	金額		
		電気設備工事	(百万円) 26	я п	X 22	(百万円)		
	旭以正洲吳	PE AVIA IIII — T	20					
	=1		0.0	= ⊥		0		
	計		26	計	"	0		
	 _ 費 目	サイス 使 途	金額(百万円)	費目	H. 使 途	金 額		
		世 返 電気設備工事にかかる設計業務	(百万円)	具口	区 些	(百万円)		
	心政策開复	电水放網工事にがかる政制未依 	'					
	計		1	計		0		

支出先上位10者リスト

1 8号館PFI株式会社

仮設庁舎の建設等

	٨.				
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	1 株式会社エイワ建設	外装材、屋外階段手摺り等改修	17	4	89.9%
E	3.				
	支 出 先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率

C.					
	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
	1 株式会社中電工	防災監視盤、受変電設備、拡声設備改修	26	3	94.9%

).				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 日和エンジニアリング株式会社	電気設備工事に係る設計業務	1	4*	99.8%

※ここでは総参加者数をさす

462